

ひだまり

目次	
散歩道	1
さくら千手園	
総合防災訓練	2
千手園日記	3
木の宮学園	
木の宮日記	4
山桜	
花火大会 観覧	5
地域生活支援センター レインボー 宇宙博	5
南部よもぎの園	
スマイルコンサート	6
フライングディスク大会	6
佐倉市さくらんぼ園	
ファミリーレクリエーション	7
遠足	
さくら福寿苑	8・9
スタッフ紹介	10・11
情報フラッシュ	12



〈特別養護老人ホームさくら福寿苑〉

散歩道

漸く高齢者施設が竣工し、法人としてのライフステージ（児童から高齢者まで）が整いました。

昭和62年にさくら千手園（障害者入所施設・56名）、平成4年に木の宮学園（通所施設・生活介護・50名）、18年にレインボー（相談事業所）、19年に南部よもぎの園（委託・就労支援B型・20名）、同年に山桜（グループホーム・5名）、20年に佐倉市さくらんぼ園（委託・児童発達支援センター・30名）を運営し、本年9月に特別養護老人ホームさくら福寿苑（定員20名）を開所することができ感無量です。これからは、地域の方々や法人施設の方にご利用いただければ幸いです。

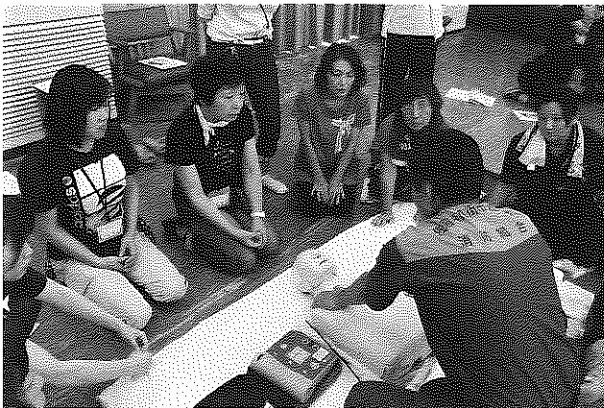
法人の理念である「その人が尊厳をもって家庭や地域社会の中で、その人らしい安心のある生活が送れるよう」、今後も地域包括ケアに邁進してまいりますので、皆様の温かいご支援をお願いします。
尚、場所は木の宮学園の裏側です。



さくら千手園

総合防災訓練

社会福祉法人千手会では、毎年9月の第1金曜日を防災の日と設定しており、今年も9月5日に総合防災訓練を終日実施しました。午前中は、志津消防署の協力の元、9時から12時まで普通救命講習を受講し、午後からは、佐倉市防災防犯課の職員による防災講話（自然災害時における自らの重要性について）、地震体験（株佐倉防災による地震体験）、消防訓練（消防訓練）を実施しました。9月に法人内地域密着型小規模特別養護老人ホームさくら福寿苑がオープンしたこともあり、今年度はさくら福寿苑の職員を中心とした形で日中訓練を実施しました。普通救命講習では初受講の職員が多く、消防署員からの説明を受けながらも、実際に行う事の難しさを感じていたようでした。また、実際の消火器を使用した消火訓練では、初めて体験する職



員が多く、火元ではなく炎に向けて消火剤を噴射してしまい、なかなか消火する事が出来ない様子もありました。消火器は万能な物ではなく、正しい使用方法を用いなければ消火は出来ないという難しさを実感する事が出来たようでした。夜間の避難訓練については、今年度も実際の有事の状況に近づけた訓練を実施しました。消防隊が到着するまでの間は、2

名の夜勤職員のみで初期行動及び利用者の避難誘導活動を行い、訓練中の利用者の安全を確保する為に、施設内外に職員を配置し、安全管理対策を徹底しました。利用者を中庭に避難させる事でしたが、杯の状況ではありましたが、60名前後の利用者を2名の職員だけで対応する事は、これが限界なのであろうと痛感しています。消防隊については、119番通報が入るまでは志津消防署内で待機して頂き、通報後に消防署から出動する体制をとりました。あくまでも訓練である事から、緊急走行ではなく、通常走行での出動となりましたが、約十分で到着する事が出来ていました。また、消防団においては、夜勤職員から消防隊への引継ぎ完了後に応援に駆け付けたという想定の下で、避難救出活動を展開しました。到着した消防隊が駆け付けたと、中庭には自力での避難が困難な利用者や数多くいる事が確認され、中庭への消防車両の進入は困難と判断し、消防団と協力しながら救助避難活動が実施されました。消防隊長からの適確な指揮の下、利用者や避難所まで誘導し消防車両を中庭へ侵入させた後に、その後の救助・消火活動訓練が実施されました。想定外の事態が発生しても、直ぐに状況判断を行い円滑な救助避難活動が実施出来たのは、やはり毎

年の訓練の積み重ねが生かされた瞬間であったと考えています。夜間の福祉施設は、少人数の人員配置しかしないのが現状です。万が一の際に、利用者の生命を守る切なる事が出来るのか、日々不安と向き合いながらの勤務となります。少ない人員配置でどのように対応すれば良いのかというスタンスで考えていたのでは、無暗に不安を煽るだけであり、何の解決にもならないと思われま

す。たった2名の職員で対応する事を考えるのではなく、初期行動に失敗したとしても、適確な情報を119番通報で伝える事で、10分前後で消防隊や消防団が駆け付けてくれるという安心感を持つ事も大切なのではないかと思われま

す。その為にも、今後もしっかりとした訓練を積み重ねていく事が重要であると考えています。最後に、総合防災訓練にご協力いただいた各関係機関の皆様、心から感謝申し上げます。

(防火管理者 金川)



千手園日記

やまびこ企画行事



7月23日にやまびこ会主催行事を行いました。事前にやまびこ会の役員同士で、何をしたいのかを何度も話し合いました。色々な意見が飛び交いましたが、内容はカラオケ大会、スイカ割り、職員の女装大会に決まりました。

いざ当日になると、「いよいよだね」、「失敗しないようにしないと」と、意気込んでいました。カラオケ大会は大盛況。役員は皆のリクエストを聞いて周り、大忙しでした。その後のスイカ割りでは、利用者が我先にとスイカを割りに行き、たくさんスイカを頼張っていました。

昼食を挟み、待ちに待った職員の女装大会。女装した職員が登場すると大盛り上がりでした。この時ばかりはやまびこ会の役員も仕事を忘れ、他の利用者と一緒に楽しんでいました。

行事を終え、他利用者に気を遣いながら行事を行った事で疲れた様子でしたが、表情は満足そうでした。「またやりたい」、「次はもっと皆を楽しませたい」と職員に興奮気味に話す役員の方もいて、大成功のやまびこ会主催行事でした。

(秋元)



親子宿泊旅行



ついに実現する事が出来ました。楽しみにしている利用者者が多く、日が近くなるにつれて「どこ行くの? 何するの? 何食べるの?」等と聞く姿が多く見られました。

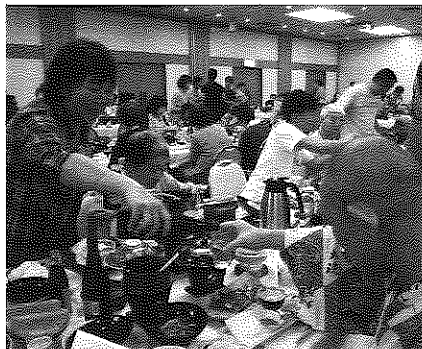
待ちに待った、8年振りの親子宿泊旅行の行き先は、茨城の大洗方面です。一日目は、お菓子夢工場へ向かいました。茨城で有名な梅饅頭を作っている所を見学する事ができ、お土産コーナーでは出来立ての梅饅頭などの試食を味わう事が出来ました。宿泊先は海を目の前にした大洗ホテルです。特に大浴場では海を一望しながらゆったりとした時間を過ごす事が出来ました。宴会では職員による余興に会場は笑顔と拍手に溢れ、保護者や利用者によるカラオ

ケでは、歌の上手さに聞き入り、温かい気持ちに包まれました。お酒を飲みながら普段以上に話が弾み、貴重で大切な時間を過ごす事が出来ました。

二日目は大津晃窯にて湯呑みに絵付けを体験し、明太子の老舗かねふくのめんたいパークでは、生産工場見学や直売のお土産を購入しました。那珂湊おさかな市場では、新鮮な海鮮物を活気ある市場の中で、買い物を楽しみました。

この二日間の交流を経て、保護者や利用者、職員が親睦を深める事が出来ました。貴重な時間を過ごす事ができ、参加して頂いた皆さんに感謝一杯です。ありがとうございました。

(金坂)



木の宮学園

いづれも、大冒険を企てるメンバーの海へ

舞台は1912年のニューヨークにあるホテル。オーナーが謎の失踪を遂げ、無人になったホテルの見学ツアーに出発。最上階にあるオーナーの部屋に向かうエレベーターに乗ると突然大暴走し、垂直落下してしまう。目をぎゅっとつむる人、隣の人の腕を掴んで離さない人、どこからか声が聞こえてきて恐怖でガタガタと震えてしまう人。乗った全員の心拍数がドキドキとあがってしまった「タワーオブテラー」

次に向かった先は大きなウッドペーパーの館！入口から入ると、知らない間におもちやサイズになり3D映像で次々と現れるターゲットをシューターで狙い打ち落としていく。命中すると「やった。当たった。」と喜び、スコア表を真剣に皆で見て、勝敗の確認して大盛り上がり！「トイ・ストーリーマニア」

夜もふけてミッキーマウスの魔法の力で火花が弾けダイナミックに展開するショーを満喫し、ダイズニーを後にしました。

(松田)



木の宮日記

富士山のムロン

天気にも恵まれ、ほぼ予定通り「富士サファリパーク」に到着しています。皆様、ライオンや照り焼き丼を食べてお腹を満たした後は、ジャングルバスに乗る予定が満席で乗れない。その為、代わりに7人乗りのナビゲーションカーに変更になりました。この車が大当たり。バスでは通れない道に入り、ライオンやトラ等の昼寝をしている様子を間近で見られたり、キリンやムフロンといった草食動物の近くまで行き、えさやりをしたり、女性利用者は「うわ」と様子を眺めながら少し驚き怖がりながらも、表情は嬉しそうでした。動物たちのお腹を満たした後は、思い思いのお土産を買って、

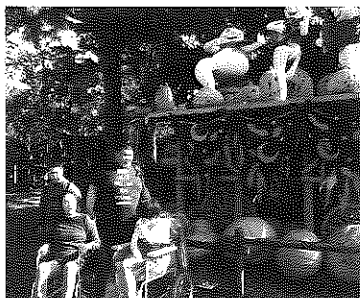
(大野)

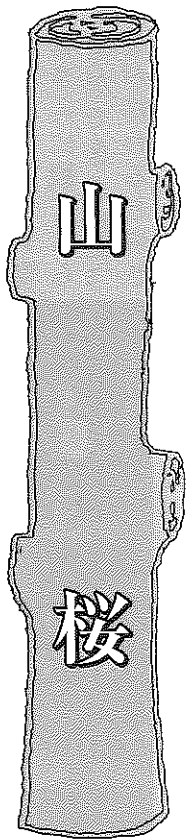


肩がビクッ！

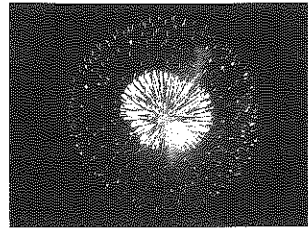
「あ、おぼけだー」ゲートをくぐればそこは夢と魔法の国東京ダイズニランド。ハロウィン仕様に飾られた園内は、色々な場所におぼけがいます。周りをきよるさよら、おぼけを探しながら向かった先は、ホーンテッドマンション。今日はこのアトラクションに乗ろうと心に決めていたのです！(この決心を知らなかった人もいるかもしれませんが...)館の中に入ると、暗闇に驚いて職員のそばによる人、興味津々といった表情で周りを見ている人、不気味な音に胸はどきどきしています。ホーンテッドマンション内もハロウィンバージョン！あ、可愛い！と思った瞬間おぼけが飛び出し、思わず肩がビクッ！無事に明るい外に出られた時はほっとした表情の皆さんでした。これは内緒ですが、3人乗りのはずなのに3人で乗ったらぎゅうぎゅうでした。次回は2人で乗りたいなあ。

(市瀬)



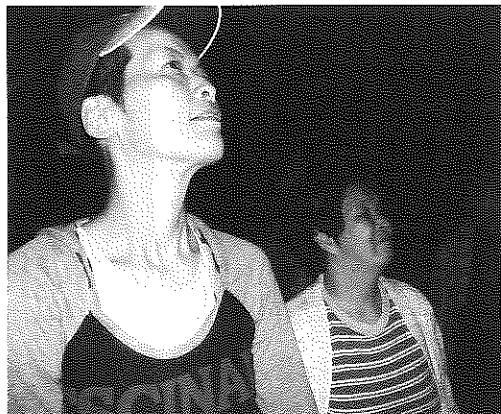


花火大会 観覧



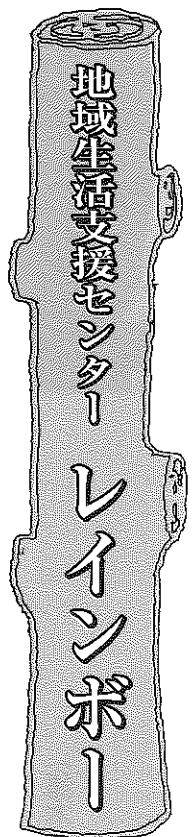
8月2日に佐倉市民花火大会に行ってきました。天気も良く、絶好の花火日和です！会場に着き、「楽しみだね。」とこから綺麗に見えるかな？と、夕食を食べながら花火が始まるのを待ち遠しそうにしていました。会場では出店がいくつか出店されており、「凄いね、お祭りみたいだよ。」と話しながら花火大会の雰囲気を楽しんでいる様でした。

いざ花火が始まると皆で声を揃えて「たまや〜」の大合唱。とても綺麗に見える場所からの花火で皆大興奮。様々な色、形の花火が次々に打ち上げられ、息をつく暇もありませんでした。また、途中通常の打ち上げ花火から2尺玉に変わった際には皆、より一層大きな声を出して「たまや〜！」と言っていました。大迫力の2尺玉が打ち上げられると、そこからは2尺玉にくぎ付け。「次はいつ大きい



(保立)

花火が来るかな「どんな形の花火かな？」と嬉しそうに話していました。2尺玉が終わってしまうと「もう大きい花火は終わりか？残念だな。」と少し寂しそうな表情も見られました。花火が終盤に差し掛かり徐々に会場が盛り上がりと共に山桜の皆さんも大盛り上がり！花火が終了すると「あー、もつと見ていたかったのに。」と、とても残念そうでした。終始、大満足の様子でした。来年もまた、行きたいと思います！



レインボー企画「宇宙博」

9月21日、レインボー企画、「宇宙博」に行ってきました。宇宙に興味があるのは男性だけなのか、今回の参加者は全員男性です。

この日は同じく幕張メッセで「東京ゲームショー2014」が開催されていたため、混雑が予想され、早めに出発。9時前には幕張メッセの駐車場に到着しました。早速宇宙博の会場に向かいますが、ゲームショーの入場者も一緒になってしまい、なかなか入場できません。やっとなかに入っても、たくさんの人でゆっくり見学できませんでした。それでもかっこいい宇宙船や宇宙服の展示物を写真に撮ったり、実物大の宇宙船モデルに入ったりして宇宙飛行士の気分を味わいました。お土産売り場ではクッキーやチョコプレート、缶バッジを購入している方もいました。

混雑していた会場から解放され、幕張の街を歩いて移動し、和食バイキング 旬菜厨房「奈のは」で昼食にしました。お寿司やおそば、からあげやカレー、



ソフトクリームにわらびもち、皆さん3回、4回とおかわりをしていました。

お腹も満たされ幕張の街を後にし、少し遠回りしながらドライブ。もう梨の季節も終わりというところで、今年最後の梨をお土産に買うことにしました。

朝晩は涼しくなってきましたが、日中は汗ばむくらいの陽気で、長袖を着てきていた皆さんも半袖になっていました。次は寒い冬の時期にイベントを企画する予定です。お楽しみ！

(佐藤)

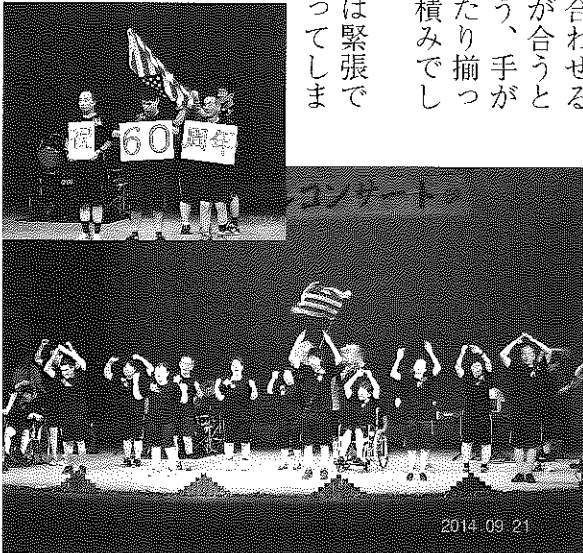
南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

スマイルコンサート

佐倉市60周年記念スマイルコンサートに参加しました。今年
は佐倉市60周年と言うこともあり、舞台を佐倉音楽ホールに移してのコンサートでした。余暇活動（音楽）でお世話になって
いる宍戸先生の指導の元、発表曲はYMCAに決まりました。
まず歌の練習から始まり、ラジ
オ体操の時間は歌・振り付けの練習に変えて毎日行いました。
歌いながら振り付けと合わせるのがとても難しく、歌が合うと振り付けが遅れてしまう、手がのびたり、曲がっていたり揃っていないなど課題が山積みでした。

当日のハリ―サルでは緊張で体が上手く動かず固まってしま
うなど不安な面もありました
が、本番では練習以上の力を発
揮し、素晴らしい合奏・歌・踊りを会場の皆さんに観てもら
う事ができました。
本番が終わると皆さ



んからも笑顔がこぼれ、感想を聞くと「楽しかった」「ちゃんと歌って、踊れたよ」と話してくれました。本番が終わったので、ゆったりとした気持ちで他の参加されているグループのかわいらしい演技・歌を楽しむことが出来ました。南部よもぎの園が力を合わせ、楽しく終わる事ができました。

(小松)

フライイングディスク大会

10月9日フライイングディスク大会に出場しました。天台の競技場に向かう行きの中では「お昼何食べようか?」「ハンバーグが良い」等と大会の事ではなく昼食の話題で大盛り上がりです。しかし、競技場に到着と大会の説明等を真剣な表情で真面目に聞きいざ競技に！結果はちよつと予想より悪い点数。「やっぱり練習不足かな」「来年はもっと練習して頑張ろう」



と次回に意欲を燃やしていました。会場での意気消沈は車に乗るとあつという間に消え失せ、気持ちは昼食のメニューに。レストランに着くとハンバーグやミックスグリーン等思い思いの食事を食べ大満足で帰園しました。

(猪木)

佐倉市さくらんぼ園

指定管理者社会福祉法人千手会

ファミリーレクリエーション

8月2日、さくらんぼ園の夏の行事「ファミリーレクリエーション」を開催し、総勢134名の方に参加して頂きました。

第1部は毎年恒例の出店と保護者会主催のバザーです。子どもたちはショーやお面等の出店を楽しみ、保護者はバザーでお目当ての商品を購入し、皆さんとても良い表情でした。

第2部は職員の出し物です。今年は、楽しい事を探している女の子が様々な人たちに出会い、楽しい事を見つけたというお話です。昔懐かしい『ピンポンパン』の曲に合わせて風船をついたり、リンボードダンスを管理者や保護者



と一緒に踊ったりしました。そして『AKB』ならぬ『SKB(さくらんぼ)』の登場です。♪恋するフォーチュンクッキーを披露し、会場を沸かせた後、大人気の妖怪ウォッチ♪妖怪体操第一を会場のみならず一緒に踊りました。今年もたくさん笑顔が見られたとても楽しい1日となりました。

(安井)

遠足

楽しみにしていた遠足。今年こそは千葉市動物公園に…と願いを込めて準備をしました。前日まで天気も良く、予報では晴れ又は曇り。絶対「行ける」と思って眠りに着きました。しかし！7時頃からイヤイな音。何で？何で雨が降ってるの〜！「だんだん雨は止む」との天気予報。悩みに悩んで雨天時の計画でフアンタジーキッズリゾート印西に行きました。

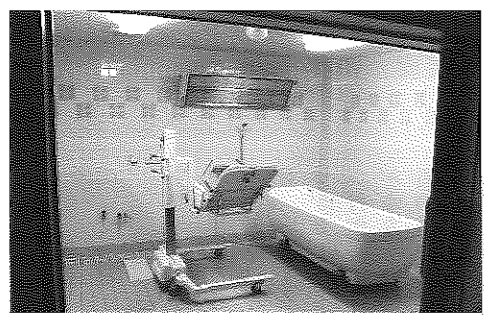
大型バスに乗って出発！室内遊園地であるフアンタジーキッズリゾートでは、ふわふわの大きな滑り台で子どもも大人も大はしゃぎ。女の子はあこがれのかわいいドレスを着て写真撮影。ままごとコーナーでは自分だけのお部屋でお料理。楽しい遊びに、みんな大はしゃぎで笑顔いっぱいでした。そしてお昼のお弁当で、また笑顔いっぱいでした。楽しい時間はあっという間に後ろ髪を引かれながらバスに乗り帰ってきました。

朝は「動物園に行きたかった」と言う子もいましたが、終わってみればとっっても楽しい一日でした。来年は動物園に行けるかな？

(宮垣)



さくら福寿苑開設



⑤特浴



④洗濯室



③厨房



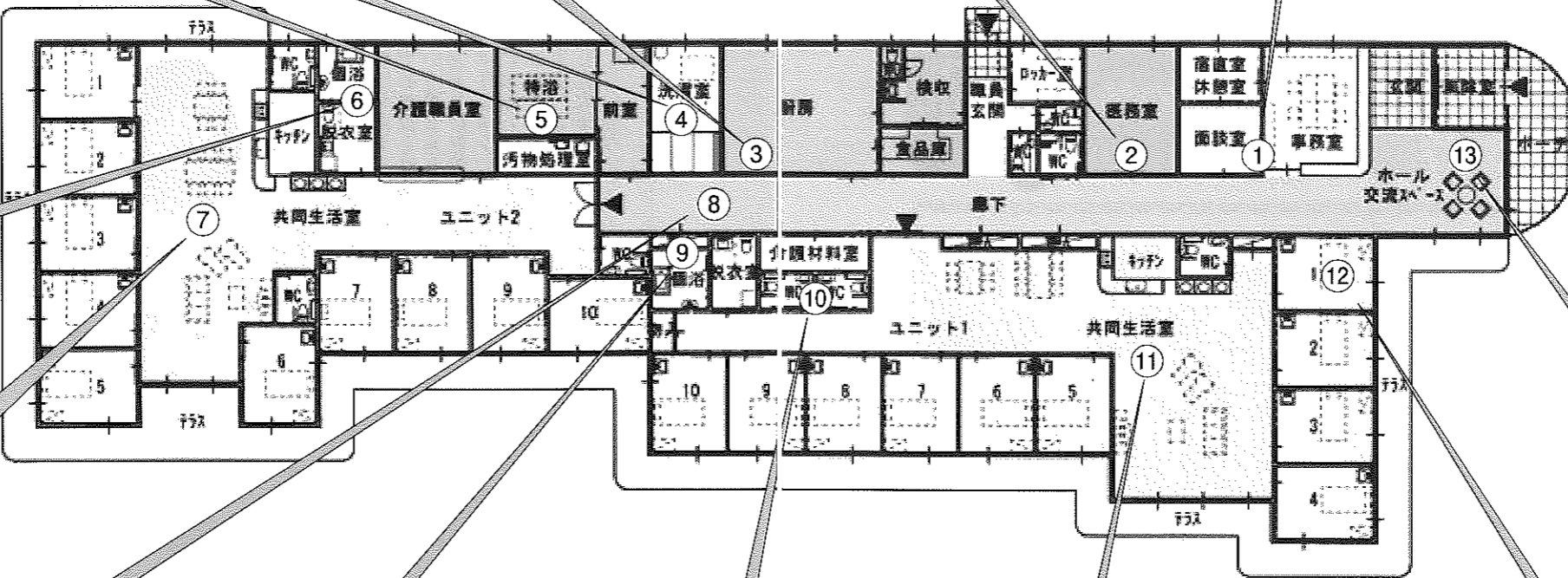
②医務室



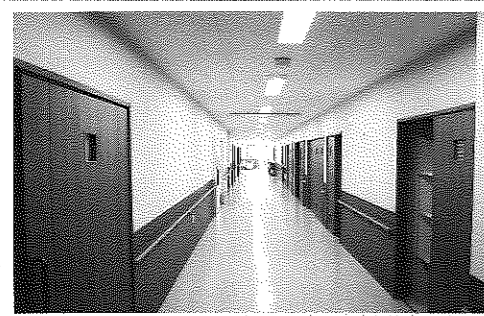
①相談室



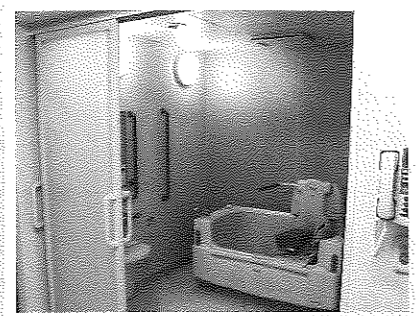
⑥個室



⑦共同生活室 (食堂)



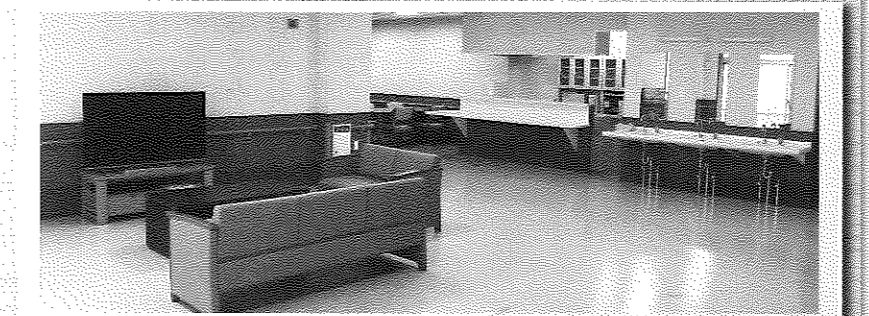
⑧廊下



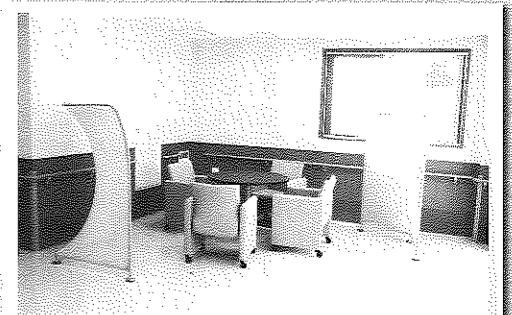
⑨個室



⑩トイレ



⑪共同生活室 (リビング)



⑬ホール 交流スペース



⑫居室

昭和62年以降、本法人の創設者として、また施設長として懸命に歩んできました。この度、最後のご奉仕として、特別養護老人ホームさくら福寿苑の施設長に就任し、一連の流れが落ち着くまで、老体に鞭を打って頑張ろうと思っています。この施設に掲げた目標は、「自分も入りたい、親も入りたい。家庭的で温かく終の棲家にしても良いと思う」そんな雰囲気のある施設にしたいと考え、職員一同目標に向かって一歩一歩頑張っていますので、皆様方のご協力ご支援をお願いいたします。



施設長 恵下 均

さくら福寿苑 スタッフ紹介

介護職員 越田 順子
初めまして。10月より福寿苑で働いています。今まで病院勤務が長く福祉の仕事は初めてです。皆様色々な指導いただきながら勉強していきつくりたいです。ご利用者様から一日も早く信頼してもらえよう頑張ります。
今、私の大好きな事は犬二匹と散歩すること馬を見に行く事です。目のきれいな動物を見ているととても幸せな気持ちになります。そんな私ですがこれからどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



介護職員 越田 順子

介護職員 高橋 芳子
千葉に転居して8年。いろいろな節目や転機がございましたが、事務職ばかり30年の私にとって初めての世界にこの夏、飛び込みました。今、ベテランの方々には困り、その方々の豊富な経験に基づく手際の良さに目をみはるばかりの毎日を送っております。それでも入居者さんとの楽しいおしゃべり、その笑顔に教えられる事が多く、これからも戦中戦後を生きて来られた皆様のご苦勞を思い、お世話をさせて頂こうと思っております。



介護職員 高橋 芳子

介護職員 眞崎 智子
福寿苑でお仕事をさせて頂いて一ヶ月が過ぎました。この仕事で思ったのは、私の親が病気になる、介護の仕事の大切さを職員の方々に迷惑をかけてばかりです。それとも利用者の方から「ありがとう」という言葉をもらおうと嬉しく思っています。私は、B型の天祥座でマイペースな性格とよく言われます。ジャニーズやEXILEが大好きです。宝塚も利用された方々に暖かく接し満足しているだけ頑張ります。



介護職員 眞崎 智子

介護職員 安永 澄子
初めまして。私の仕事を院の仕事としておりましたが、老人保健施設が平成2年に開設され、そこで介護職員になりました。今、色々と学んでおりました。今が、あると思っております。私が、びっくりしたのは、昔の特別養護老人ホームとユニット型の違いが有りビックリです。食事、生活の場、居室も広く取り入れられていて良いですね。私も何年介護の仕事が出来るかわかりませんが感謝の気持ちを持っています。利用者様に満足を持ってもらえるように大切に接していきたいです。趣味は園芸です。



介護職員 安永 澄子

調理員 菅谷 美奈
毎日、みなさんにおいしく、食べやすく提供していきたいと思っております。その為に日々努力をしております。毎食、一日の楽しみになるようにしていきたいと思っております。
余談ですが、うちでは「うめ」というジャックラッセルテリアを飼っています。まだ、6か月なので毎日聞いています。毎朝4時に起きて、私の髪を引っ張ったり、体の上でジャンプをして朝起こされてますが、やはりかわいいです。そんな私ですが、よろしくお願ひいたします。



調理員 菅谷 美奈

介護職員 佐藤 美恵
初めまして。福祉の勉強をして、特別養護老人ホームやデイサービスで勤務してきました。そこで沢山の事を経験してきましたが、まだまだ勉強することがあるので、皆様と一緒に頑張りたいと思っております。
好きな言葉は笑顔です。どんな事があったとしても、常に笑顔でいる事を心がけております。利用者様に笑顔を見たいと思っております。日々の生活を楽しくしながら、よりよいゆとりと過さず過ごしていきたいと思っております。皆様よろしくお願ひいたします。



介護職員 佐藤 美恵

調理員 服部 厚子
6年ぶりに給食業務に携わる事になりました。6年のブランクは、ちよつぱり奥に隠れてしまった記憶の引き出しを一つずつ探しながら、開けてみる作業の繰り返しです。少し時間が必要だと思います。そして、新しい事を覚える作業も同時進行です。昨今の私の脳には、ここも良い刺激になりそうです。ここ、さくら福寿苑でお会いできたご利用者様やスタッフの皆さん、そして、これからお会いできるご利用者様との素敵な出会いを大切にしていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。



調理員 服部 厚子

調理員 斉藤 才子
今までは、工場ばかりで働いて来ました。食べる物の仕事は初めてなので、大変でした。でも、毎日働いているうちに、今日は何をやるのが楽しくなってきました。これからは頑張りたいです。自分もいろいろな料理を覚えていきたいと思っております。いつまで頑張れるかわかりませんが、体力が続く限り頑張りたいです。楽しく働いていきたいと思っております。



調理員 斉藤 才子

宿直員 赤松 鷹司
初めまして。赤松です。私は会社定年後大学で事務職を十年、七十才まで勤めその後音楽に過しておりましたが、理事長のお誘いを受けし宿直員としてお世話になる事になりました。私は現役時代に余り運動をしておりませんでしたので体を鍛え直そうとスポーツジムに通って運動しています。週3、4日ジムの体力測定では基礎体力が五十三才の数値が出て、自信を持って三才の数値が出て、お酒が好きなので一日も長く美味しく酒を飲む為と仕事の為にも健康が一番と運動を継続し皆様のご迷惑にならない様頑張りたいと思っております。



宿直員 赤松 鷹司

宿直員 花田 秀文
昭和三十五年五月生まれのおうし座。思う所あって大学を中退、通訳目指し英会話に励む。集大成のつもりで六ヶ月サンフランシスコで英会話コースに参加するもちよいの間のアルバイト気分が入社した進学塾にはまる。あれから四十年。未だに塾業界から足を洗えない。趣味は、音楽鑑賞、シネマ、読書、カメラ(孫の写真に限る)、カラオケ(自分のお気に入りの曲のみ)。小五の孫と週一回土曜に会うのが生きがいで、B型の気ままな生活を送っている毎日である。



宿直員 花田 秀文

 ユニットリーダー 金沢 弥生 (南部よもぎの園より異動)	 ユニットリーダー 小石 晃正 (木の宮学園より異動)	 管理栄養士 石橋 梢 (さくら千手園より異動)	 事務主任 斎藤 由美 (さくら千手園兼務)	 千手会理事長 さくら福寿苑施設長 恵下 均
---	---	--	--	--

介護支援専門員 金杉 浩二
学生時代にさくら千手園で夜間のアルバイトをさせて頂いてもらってました。15年経ち久しぶりに利用者、職員の方々に会って懐かしく思いました。また、こうして同じ法人で働けるのも縁があるのだと思います。さくら福寿苑へ就職する前は知的障害者支援施設、老人保健施設、グループホームで働いてきました。そこで出会ってきた人達にも縁があり、これから出会う人達とも何かしら縁があつて出会うものだと思っております。そういつか出たいと思っております。



介護支援専門員 金杉 浩二

介護係長 中野 洋子
東京オリエンティック開業10歳です。生まれはあの増巻と同じ地。趣味は洋画鑑賞と骨董品鑑賞。尊敬する人は小泉純一郎とマッカーサー元帥。好きな言葉「行雲流水」「まあいいか」などゆるい言葉や格言が私の座右の銘です。高齢者と食う・寝る・遊ぶ・をして、早二十二年まだまだ続きそうなこの道を共にゆつくり寄り添いながら歩いて行きたいと思っております。



介護係長 中野 洋子

介護主任 石川 佳子
私は介護施設、介護付き有料老人ホームと経験をさせて頂きましたが、どの施設にも特徴がみられ施設がたくさんありました。当施設は、地域密着型特別養護老人ホームとあり今までの施設とは違い小規模人数という事もありスタッフと入所の方々との信頼を大切にレクリエーションにもたくさんの方々に参加して頂き日常生活を笑顔で溢れ楽しんで過ごされて頂いているように思います。皆様のご理解を頂き支援してまいります。



介護主任 石川 佳子

生活相談員 宮近 知余
私は学生の頃より福祉に興味を持ち始め、介護について学んだ後、介護職員を経て生活相談員として勤めていました。生活相談員としての経験は浅く至らない点が多いと思いますが、ご利用者の皆様に安心して過ごして頂ける様に日々努力をし、さくら福寿苑での生活がより良いものになる様に心がけていきたいと思っております。そして家庭的で温かい心安らぐ場所となれる様、微力ですが努めさせて頂ければと思っております。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。



生活相談員 宮近 知余

介護職員 小滝由希子
古民家、歴博、城と巡るのが趣味です。難しい歴史を辿るのではなく、その空気に懐かしさを感じて浸っていると幸せを感じます。読書も趣味の一つで柔らかい物語を愛読しております。人も建物も年月と共に深みが増す。そこに繰り返された生活、生命を感じます。古きを温め、ご利用者様のお世話をさせて頂きながら、たくさんのお話を学ばせて頂きたいと思っております。ご利用者様に「ここにきてよかったです」と思ってもらえるよう、日々心がけ、のんびり一緒に歩んで歴史を作りたいです。



介護職員 小滝由希子

看護師 中川 明美
七月よりさくら福寿苑にて働いております。私には、二人の子供がいます。昨年長男が結婚して、来年度成人式を迎える娘がいます。これからやっとな人生を、と想っていたら、今年の六月に孫が生まれ、娘が結婚するまではまだまだ頑張らなさいけないみたいですが、こんな私ですが、どうぞ宜しくお願いいたします。



看護師 中川 明美

介護職員 尾張 誠司
長い間、会社勤めでしたが、数年前から複数の親族が介護状態になり、施設に入所・退所を繰り返しながら亡くなりました。その間、よく世話をしていた身近な人も、その後体調をくずし、私は会社を退職しました。その人は介護者になる可能性がありました。私は介護の勉強を始めた。介護の実践を通して、ノウハウを知り、習熟度を高め、私にとって大切な事を自らで介護したいと思っております。そして今は、その様な気持ちを持って、入居者様に接していきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。



介護職員 尾張 誠司

介護職員 大久保秋雄
初めまして、介護に従事して三年になります。入居者の皆様と楽しく、且つ安全に、毎日を過ごせる様に、努力していきたいです。趣味は、将棋、犬を飼う事です。将棋に関しては、いつの日にか、入居者の方と一緒に、楽しめたならば幸せです。犬を飼う事は、子犬のうちから犬笛を覚えさせ、自分が雲がくれば、犬に見つけてもらいます。カクレンボをして楽しんでみたくです。何も出来ませんが、皆様と会ったのは何かの縁ですので、宜しくお願いいたします。



介護職員 大久保秋雄

イベントスケジュール

11月

- 1日 千手会 フェスタ
- 16～17日 一泊旅行
- 25日 個別外出(静岡)
- 28日 ニード別外出(ラーメン博物館)

12月

- 8日 個別外出(箱根)
- 9日 さわやか芸能発表会観覧
- 16日 クリスマスコンサート
- 16～17日 個別外出(埼玉)
- 19日 ニード別外出(ランチクルージング)
- 20日 クリスマス会
- 23日 クリスマス会
- 24日 クリスマス会
- 25日 クリスマス会

1月

- 10日 新年会・成人を祝う会
- 17日 新年会
- 20～21日 個別外出(草津)
- 21日 新年会
- 23日 ニード別外出(バイキング)
- 25日 ゆうあいピック 駅伝大会

2月

- 2～3日 個別外出(未定)
- 25日 個別外出(未定)
- 27日 ニード別外出(ランチクルージング)

Ⓜ: さくら千手園 Ⓝ: 木の宮学園 Ⓞ: 南部よもぎの園 Ⓟ: 山桜
 Ⓠ: 佐倉市さくらんぼ園 Ⓡ: レインボー Ⓢ: さくら福寿苑

法人

Ⓜ Ⓝ Ⓞ

Ⓟ Ⓠ Ⓡ Ⓢ

Ⓣ Ⓤ Ⓥ Ⓦ

Ⓧ Ⓨ Ⓩ

ⓐ ⓑ ⓓ ⓔ

ⓕ ⓖ ⓗ ⓘ

ⓙ ⓚ ⓛ

「自走式車椅子11台」を寄贈いただきました。
 千葉県共同募金会及びご寄付を頂きました皆様へ、謹んで感謝の意を表します。



「寄付に感謝いたします」
 * 千手会フェスタにご支援・ご参加いただきました皆様にお礼申し上げます。
 * 千手会フェスタにて、木の宮学園家族会「虹の会」のバザーにご支援・ご参加いただきました皆様へ御礼申し上げます。
 * ALSOKありがとうございます。運動様
 * 千葉県共同募金会様
 さくら福寿苑に配分金を得て



さくら千手園 事務員 櫻井百合子

よろしくお願ひします

はじめまして。九月から千手園管理課(事務)で働かせて頂いております。櫻井百合子です。
 働き初めて、三ヶ月がたちます。(ずいぶん前から働いているような気がします。きっと楽しく過ごしているからだと思います。)まだまだ、ご利用者の方々の顔お名前が一致いたしません、だんだんに憶えていきたいと思ひます。明るさが取り柄のおぼさんですが頑張りたと思ひます。よろしくお願ひいたします。



さくら千手園 生活支援員 神戸恵美子

十月から、非常勤支援員としてお世話になっております。利用者の方々が、明るく笑顔で接して下さり、とても癒されます。私は全く未経験ではありますが、皆さんに笑顔とパワーを与えられる様に頑張りたと思ひます。
 職員の皆様も、利用者の方々に優しく、時には厳しく愛情を持って接していて、とても勉強になります。少しでも皆様に近づける様に頑張りたと思ひます。
 それから、私は少し難聴なので何度も聞き返してしまふ事もあり、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんが、宜しくお願い致します。



木の宮学園 生活支援員 五十嵐吉郎

十月一日より木の宮学園にお世話になっていきます。勤務して二ヶ月ですが、漸く利用者様の顔と名前が一致する様になりました。利用者様の個々の事情が全て違いますので、それを把握して、それらの思いを少しでも受け止められるような生活支援員に一日も早くになりたいと思っております。六十五歳での再スタートですので大きなプレッシャーになります。

おめでとうございます

- ☆成人 伊藤 芳光さん(木の宮学園)
- ☆お誕生 内藤 幸枝(木の宮学園) 7月25日 真翔(まさと)くん

お世話になりました

- ☆加賀眞理子(木の宮学園)
- ☆鎌田 祥子(木の宮学園)
- ☆野崎 淳子(さくらんぼ園)
- ☆清水 誠(南部よもぎの園)

編集後記

社会福祉法人のあり方について、国で検討が進められているようです。時代の変化によって、やむを得ないのでしょうか。情報開示による透明性の確保や地域貢献がより必要になるとのことです。恵まれた環境で仕事ができることに感謝しつつ、社会の中でどのような役割を担っているのか、存在意義を示せるよう取り組みが求められますね。

(山下)